

# PACガーディアンズ通信

Spring

2012.3.3 発行

PAC ガーディアンズ  
理事長 佐藤彰一

NPO 法人 PACGuardians

全国権利擁護支援ネットワークの全国フォーラムがこの2月9日・10日に渋谷の國學院大学で開催されました。初日は障害者虐待防止法と相談支援事業の動きを厚労委の担当者が報告され、そのあとのシンポでは、私と上山教授、青木弁護士の3名で日本の市民後見人の養成の動きについて意見交換を行いました。このいずれもが今年から来年にかけて私たちの環境を大きく変える可能性をもつものです。また2日目のシンポでは市川の朝比奈さんも加わった地域の権利擁護の課題を考えるシンポが生まれ、ソーシャルスキルの

不十分な方々を支援する視点が必要ではないかとの貴重な提言がありました。昨年の震災以降、日本というシステムが大きく変化しつつありますが、権利擁護も例外ではないようです。PACGも、そうした動きを敏感に先取りして、法人の組織・運営を組み替えていくつもりです。継続は力なり、しかし制度に依存することなく、障害者の権利擁護に必要なことはなになのか、生活と人間の尊厳をまもるという視点から追い求め、制度やしくみを作り続けていきたいと思います。



## [地域支え合い体制づくり事業について] 副理事長 名川 勝

1月期のお母さんや子どもたちとの料理教室の実施、ならびに先月2月11日の「サルサガムテープ」を招いての交流会については、いずれも盛会のうちに実施することができました。

これらは事業を通じて障害のある人となない人が、ともに地域で楽しみ、交流する機会を設けることを期して行いましたが、いずれの事業についてもその後に更なる交流の展開があり、私どもが、当初考えていなかった方々との繋がりを広げることができました。決して目立つ大きな動きではありませんが、この成果がむしろ重要と捉え、今後にも少しでも繋げていきたいと思えます。

なお本事業の根拠である平成23年度地域支え合い体制づくり事業については、調査事業も引き続き実施していきます。

ご協力をいただきましたみなさまには報告ならびに御礼を申し上げます。

今後ともどうぞご理解とご支援を賜りますようお願い致します。

### 特定非営利活動法人 PAC ガーディアンズ

理事長 佐藤彰一

#### 船橋市成年後見支援センター

センター長 小川裕二

成年後見制度についてご相談に応じます

事務局 船橋市本町 6-3-16 レックスマンション 602

Tel 047-407-4441 Fax 047-407-4860

E-mail [info@pacg.jp](mailto:info@pacg.jp)

ホームページ → <http://pacg.jp>

### PAC ガーディアンズの行事

- ★ 全国権利擁護支援フォーラム 2/9&10
- ★ サルサガムテープ公演・CF 交流会 2/11
- ★ 市民後見人養成講座 2/18&25
- ★ 事例検討会 3/10 (土) PM2:30  
船橋市勤労市民センター
- ★ 総会 4月14日 PM3:00~PM5:00  
長谷川氏講演 その後総会です。
- ★ 24年秋に定例勉強会を予定しています。  
お問合せは PAC ガーディアンズ事務局へ。

## 「ミックスサンド」イベントと缶バッチ

コミュニティフレンドコーディネーター

松本智子

1月15日日曜日、船橋中央公民館調理室にコミュニティフレンドのペア6組とベビーカーを押した若いママさんたち12人が藤田シェフの指導のもとピザ作りを楽しみました。

小さな子どもたちとママ、そしてコミュニティフレンドのペアが同じテーブルで一緒にペットボトルで作るピザ生地を一生懸命シェイクし、トッピングし、焼いて食べる。どの顔も笑みがこぼれ楽しそうなひと時を過ごしていました。

2月11日土曜日、市川山崎製パン企業年金会館陽光の間にて、総勢116の方が軽食を囲んだ交流会の後、かしわ哲さんが率いるサルサガムテープ21人と一緒に、ペットボトルに

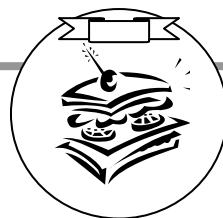
ビーズ、缶にあずきを入れた鳴り物、バケツにガムテープを張った太鼓など自分だけの楽器を作りライブに参加。

いろいろな曲を演奏してくれる中、楽しそうに鳴り物を鳴らしながらおもいおもいに動きまわる人たち、「ミックスサンド！ミックスサンド！」とサルサさんのリードで歌い、みんなと一緒に笑顔で楽しめた音楽イベントでした。

地域の中で支え合うために、障害のある方を理解しサポーターになってくれる若いママさんや子どもたち、そして音楽を通じて交流してくれる方たちと一緒にミックスサンド缶バッチをつけます。畑美沙子さんという若いデザイナーがとても素敵なデザインをしてくれました。数に限りがありますが、サポーターになってくださる方にお分けします。



## 地域のうごき



### 父の樹会

NPO法人ひだまりの主催で1月15日に第6回成年後見セミナーを開催し、「この子に何を残しますか？」と題して、「この子の記録」の記入の大切さを確認し、相続と遺言について勉強しました。

### 市川

2月3日に4障害者団体家族会主催の後見基礎講座③「地域生活自立支援事業てるぼサポートの取組みと後見へのつなぎ」の内容で社協よりお話頂き、事例についてグループワークを行いました。今後も4団体で連携、協力しながら、支援と仕組みのあり方の検討を重ねて行きたいと考えています。

### 松戸

厚労省のモデル事業、市民後見人推進事業を松戸市から受託しました。昨年末に市民後見協力員養成講座を修了し、43名の方が修了されました。

今年度は市民後見人の監督をする実施機関の在り方を松戸市と検討中で、来年度も引き続き検討します。

### 千葉

「親亡きあとが気になりまして」(仮)と題した移動雑談会を、3月中に行おうと準備中です。老障介護世代が参加しやすいように市内3か所を予定。「気になるけれど先延ばし」の話をし合います。

**習志野** 去る10月27日市内NPO法人福祉のとも・あゆみが共同募金助成の講演会を開催し船橋市成年後見支援センター長小川裕二氏が成年後見人制度について講演。NPO法人習志野市手をつなぐ育成会は家族支援プロジェクトを11月30日に、また民生委員との交流懇談会を12月9日に市川キャラバン隊「空」の公演協力を得て開催。

### 東総権利擁護ネットワーク

東総権利擁護ネットワークは、千葉県地域支え合い事業によって昨年12月24日に旭市役所前に障害者・高齢者の交流の場として旭サテライトを開設しました。サテライトでは、障害者・高齢者と研修終了者が参加する懇談会や、個別のふれあいコーディネート等を行っています

### 船橋

NPO法人うえるかむ権利擁護サポートセンターと船橋市手をつなぐ育成会の共催で「春よこい！フェスティバル～障害者絆のつどい～」を2月18日に行いました。知的障害者

以外の団体の方も参加し、楽しい一日を過ごしながらか絆を深めることができました。

### 流山

今回は休載

